

2020年(令和2年)2月1日



さがみはら市議会だより

No.208

編集・発行：相模原市議会 電話 042 (769) 9803
〒252-5277 相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/>

※無断転載・転用は
お断りします。

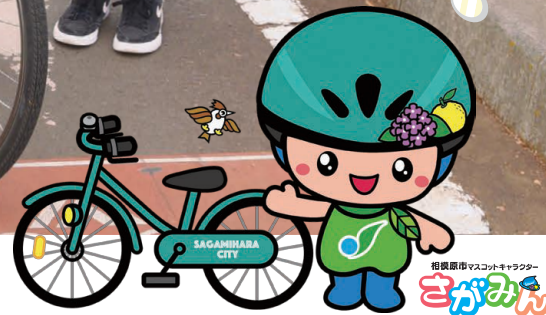
知っていますか？ 自転車の正しい乗り方



安全に安心して自転車を利用しようよ条例は、
QRコードからもアクセスできます。



南区学生
自転車会議の
インタビューは
2面だよ！



TOPICS



主な議案の概要
特集
[南区学生自転車会議×市議会]

2

代表質問

代表質問
5会派の代表により行われた
質問を分かりやすく紹介
新たな行政課題への対応
職員定数や組織改編の考えは

3

一般質問

一般質問
市政全般に対して行われた
質問を分かりやすく紹介

4

6



委員会の審査
主な議案の審議結果

7



常任委員会
活動レポート

8

12月定例会議

復旧・復興に向けた補正予算など 30件の議案を可決・同意

12月定例会議では、令和元年台風第19号が
本市に甚大な被害をもたらしたことから、本会
議初日、会議の冒頭に、台風で犠牲になられた方
へ哀悼の意を表し、黙とうがさげられました。
また、代表質問では、復旧・復興推進本部の

目的や取組、国や県との連携強化等について、
質問がなされました。

そのほか、職員定数条例の一部改正の議案が
提出され、人件費を増やす必要性や次期職員定
数管理計画等について、質問がなされました。

3月定例会議のお知らせ

3月定例会議の予定は、次のとおりです。
本会議・委員会は、午前9時30分から開会する予定です。
また、予算特別委員会の各分科会は、それぞれ同日の委員会終了後
に開会する予定です。ただし、各委員会の審査の状況により、翌日以
降の開会となることがあります。

2月 7日(金) 議会運営委員会
13日(木) 本会議(提案説明)
21日(金) 本会議(代表質問・個人質疑)
25日(火) 本会議(代表質問・個人質疑)
〈本会議終了後〉
予算特別委員会
27日(木) 総務委員会
予算特別委員会総務分科会
28日(金) 環境経済委員会
予算特別委員会環境経済分科会
3月 2日(月) 民生委員会
予算特別委員会民生分科会

3日(火) 建設委員会
予算特別委員会建設分科会
4日(水) 市民文教委員会
予算特別委員会市民文教分科会
13日(金) 予算特別委員会
17日(火) 本会議(一般質問)
18日(水) 本会議(一般質問)
19日(木) 本会議(一般質問)
23日(月) 本会議(委員長報告、採決)
〈本会議終了後〉
議会運営委員会

3月定例会議紹介ポスターデザイン



制作協力
女子美術大学 デザインルーム

相模原市議会の
詳しい情報は

市議会ホームページ・フェイスブックでもご覧になれます。
本会議・委員会のインターネット放映をご覧になったり、会議録が検索できます。
ホームページ <https://www.sagamihara-shigikai.jp/> 相模原市議会



「いいね!」してね!!

12月定例会議

主な議案の概要

行政組織条例及び一般職の給与に関する条例の一部改正
市長公室設置や児童相談所の組織改編

新たな行政課題等に的確に対応するため、市長公室を設置し、秘書及び表彰、市政に関する総合計画並びに重要施策の企画及び調整並びにシティプロモーション及び観光に関する事務を分掌させるための規定の改正並びに公室長及び児童相談所長の職務に係る規定の改正をする。

無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例
無料低額宿泊所の基準を規定

無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準について所要の定めをする。

附属機関の設置に関する条例の一部改正
就学指導委員会を教育支援委員会に

障害等により配慮を必要とする次年度に就学予定の児童並びに学齢児童及び学齢生徒について、就学前からその後における一貫した支援の充実を図るため、相模原市就学指導委員会の名称及び設置目的を改正する。

指定管理者の指定(橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設)
自転車駐車場の管理者の指定

相模原市まち・みどり公社、NCD運営共同事業体を指定する。
指定の期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日まで。

指定管理者の指定(橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設)
自動車駐車場の管理者の指定

ギオン・野村不動産パートナーズ・富士ダイナミクス グループを指定する。指定の期間は令和2年4月1日から令和5年3月31日まで。

令和元年度一般会計補正予算(第4号)
公園長寿命化のゼロ市債等

補正額 10億1,700万円

その他詳細は、
市議会ホームページを
ご覧ください。



特集

南区学生自転車会議×市議会

相模原市議会では、平成29年12月定例会議において、議員提出議案として、「安全に安心して自転車を利用しようよ条例」が提出され、可決されました。
今回は、自転車の交通安全に関わる活動をしており、30年8月に内閣府特命担当大臣表彰を受賞した、南区学生自転車会議の3人に、議員で構成される広報会議委員がインタビューしました。(文中敬称略)

左から、
相模女子大学高等部
2年 猪鼻ももこさん、
相模原中等教育学校
5年 藤 恭聖さん、
神奈川総合産業高校
2年 村山紗菜さん



マスコットキャラクター「ハリぼう」を囲んで

南区学生自転車会議って？



藤 相模原中等教育学校、相模女子大学高等部、神奈川総合産業高校の生徒会役員が主に参加している団体です。毎月行う定例の会議で、出席するイベントや広報活動について企画や構想を練っています。本年度は「学び、広げる自転車の輪～学生たちから広がる地域安全～」をスローガンに設定しており、学生を対象に神奈川総合産業高校の文化祭で自転車クイズを盛り込んだ脱出ゲームを行ったり、NPO法人SoELaのイベントに出演させていただき自転車のマナーに関する劇を行ったりしました。警察の方にお越しいただいて自転車について教えていただくなどして、我々の知識向上も一緒に図っています。昨年度も、内閣府主催のイベント「地域みんなの交通安全教室in相模原」に参加し、おもいやりライトという団体と合同で相模大野駅周辺の危険な箇所について自転車・歩行者・自動車の観点でそれぞれ注意すべき点をレポートにまとめたりしました。



NPO法人SoELaのイベント
(令和元年12月)

自転車条例の感想は？



猪鼻 この条例はとてもいいと私たちは思っています。自転車活用推進法が施行されて、今後、自転車の交通量が増えることも考えられます。そこに必ずついて回るのが交通事故だと思っています。私たちも交通事故を防ぐうえで一番大切なことは基本的なルールを守ることだと思い、ルールの周知や啓発活動をしていますので、この条例は自転車ルールについて見直す、すごくいい機会だと思っていました。ルールを守っていても事故は起こってしまうものですし、保険に入るといことは常に事故の危険が迫っていることを身近に感じさせてくれるものだと思うので、すごく大切なことだと思いました。

自転車条例の効果や課題は？

村山 正直に言うと条例があまり認知されていないと思っています。私は自転車会議に入って初めてこの条例を知りましたし、平成30年末にイベントに出演しましたがお越しいただいた市民の方に条例とは何かと質問されたりもしたので、条例が認知されるといいと思いました。

自転車利用者に何を感じる？



村山 自転車会議に入ってから自転車のルールに目を向けるようになりましたが、現状の利用マナーがあまりいいとは思っていません。私が相模大野駅から学校へ行く際にも歩道を走っていたりイヤホンを付けていたり、路面に表示されている自転車が走るところを示した青い矢印が活用されていなかったりしています。私の学校、神奈川総合産業高校の前は車も歩行者も自転車も多く、車と自転車の接触事故や歩行者と自転車の接触事故が結構起きている印象です。

市民に伝えたいことは？

猪鼻 南区は9年連続で神奈川県交通安全対策協議会から自転車交通事故多発地域に指定されています。私も危ない場面等を見ますので納得している部分もあるのですが、私たちの活動を通して自転車の基本的ルールを知っていただき、自転車の利用者に限らず、自転車・自動車・歩行者など、道路を使う皆さんがそれぞれの特性を理解することで、適切な行動をとることができると思っています。交通安全に対する意識を高めて、ルールを再確認していただけるといいと思います。



【代表質問を行った議員】

中村 昌治(自民党相模原)	鈴木 秀成(市民民主)
大崎 秀治(公明党)	羽生田 学(日本共産党)
五十嵐千代(颯爽)	

※SDGs
持続可能な開発目標。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標



さとう ひさし
佐藤 尚史
(自民党相模原)

Q 避難行動に繋げる情報の充実
戸別受信機の設置の考えは

市長 地域住民の避難情報の取得状況やニーズを把握するとともに、機能面やコスト面等を総合的に勘案した中で効果的な手法を検討し、できるだけ早期に方針を定めていきたい。

Q 災害時の孤立を防ぐ道路整備
沢井^{さい}隧道の整備計画は

市長 トンネル拡幅等に当たり、駅周辺市街地への大きな影響や多額の工事費等が課題となるため、地域の意見を聴きながら課題を検証し、今後の取組の方向性を検討していきたい。

その他の質問 令和元年台風第19号被害への対応ほか



さくら い
桜井 はるな
(市民民主)

Q 適切な飼育環境維持の取組
市での動物飼育の在り方は

市長 法に定める基本原則を踏まえ、飼育する生物に応じた、飼育環境や餌やり、治療等の実施基準を提示し、指定管理者を選考することにより、適切な飼育環境の確保を図っている。

Q 国際交流や多文化共生の観点
英語だけでない学校教育は

教育長 外国語活動では、英語だけでなく世界の様々な国の伝統文化や挨拶等を学んでいるほか、社会科では、日本とつながりの深い国々について調べ、伝える学習等を進めている。

その他の質問 森林行政による防災・減災対策／CSF(※)(豚コレラ)

※CSF

CSFウイルスにより起こる豚、イノシシの熱性伝染病



相模川ふれあい科学館の
カピバラの企画展(令和元年)

12月定例会

質

市政全般にわた
ポイントを抜

議案以外
に関する
一般質問

さがみ



なんば ひでき
南波 秀樹
(公明党)

Q 障がいのある方への差別解消
事例集で分かりやすい周知は

市長 具体的な事案や障害特性に応じた合理的配慮等を取りまとめ、分かりやすく周知することは、障害の理解促進に有効なため、事例集を作成し、共生社会実現に取り組んでいく。

Q 高齢者の雇用創出の環境整備
生涯現役促進の協議会設置は

市長 シルバー人材センター運営支援や高齢者を含めた就労支援等に取り組んでいる。国の制度の活用状況等も調査し、商工会議所等の意見も伺いながら検討していきたい。

その他の質問 豊かな学びと環境の充実に向けて(水泳授業の民間委託ほか)



はっとり ひろあき
服部 裕明
(自民党相模原)

Q 難病相談支援センター
設置に向けた考え方は

市長 難病の療養等の情報は、広域的集約が有効なため、県が設置・運営する難病相談・支援センターを県と県内指定都市の拠点とし、共同で運営していくよう準備を進めている。

Q 神奈川医療少年院跡地利活用
市の方針と地域要望の反映は

市長 これまで、市としての利活用は検討していないが、今後とも国の動向を踏まえながら、国と地域、市による話し合いの場等を通じて、地域の意見、要望を国に伝えていきたい。

その他の質問 持続可能な都市経営



北里大学病院のがん相談支援センター



いまや ゆうき
今宮 祐貴
(日本共産党)

Q 労働相談をできる場の充実
各区での労働相談の実施は

市長 中央区で労働相談を行っており、電話による相談にも対応している。また、各区において社会保険労務士による相談を実施しており、労働に関する相談にも対応している。

Q 法人市民税申告書の共同受付
廃止理由の利用者の減少数は

市長 相模原税務署を会場として実施していた税務署、県税事務所及び市による法人関係の合同の申告受付については、利用者数の統計数値はなく、市職員の大きな負担はなかった。

その他の質問 若者サポートステーション及びパーソナルサポートセンター



うしろだ ひろみ
後田 博美
(公明党)

Q 子ども守る防災知識の普及へ
子育て世代用防災ブック作成は

市長 普及啓発の更なる充実のため、来年度、改訂を予定している防災ガイドブックに、子育てファミリー向けの内容を分かりやすい表記で掲載する等、手法を検討していきたい。

Q がん相談支援の更なる充実
支援センターにつなげる取組は

市長 がん相談支援センターの利用に関する情報を市のホームページに掲載したほか、広報さがみはらで、がんの特集を行った。また、がん認定相談員による相談に取り組んでいく。

その他の質問 感染症対策／SDGs(※)の推進(他自治体との連携ほか)

※SDGs 3面参照



せきね まさごろう
関根 雅吾郎
(市民民主)

Q 人件費やCO₂の削減へ
市民等による道路点検は

市長 生活者である市民からの道路破損箇所の通報は、大変有効と認識している。道路通報アプリ「パッ!撮るん。」による通報の機会が広がるよう、利用促進に努めていく。

Q 市役所周辺駐車場の貸付先
金額重視で選定すべきでは

市長 貸付事業者の選定は、利便性向上項目の配点を高く設定し、地域貢献項目を新たに設定して公募した。厳しい財政状況から、次回の選定は競争入札で決定していきたい。

その他の質問 避難場所の名称変更／電動アシスト自転車ほか



おの ひろし
小野 弘
(自民党相模原)

Q 多忙な教員の働き方改革
現状と改革に向けた認識は

教育長 本市の教員の月当たりの平均時間外勤務時間は、国のガイドラインの45時間を超えている。学校教育の質の更なる向上を図るため、早急な働き方改革が必要と認識している。

Q 淵野辺駅南口周辺まちづくり
オープンハウス(※)等での市民意見は

市長 「身近な買い物環境や医療施設等の生活利便性の向上」、「暮らしやすい居住環境の保全」、「鹿沼公園の改修・自然の保全」等があり、検討課題やまちの方向性が確認できた。

その他の質問 相模総合補給廠一部返還地のまちづくり／社会的養護の推進

※オープンハウス

計画の目的や今後の進め方等の様々な情報について、パネル等を用いながら紹介し、意見・質問を聴く場



いし かわ たつお
石川 達
(市民民主)

Q 都市計画道路相模原二ツ塚線 進捗状況と今後の取組は

市長 松ヶ枝交差点から大和市境までの計画区間のうち、約800mの道路拡幅整備が完了した。残りの東海大相模高前交差点を含む約200mは、令和3年度の整備に向け取り組んでいく。

Q 小田急相模原駅周辺の再開発 竣工後10年経過しその効果は

市長 安全でバリアフリーに配慮された街の広がりや回遊性が向上した。整備された広場での「おださがロードフェスタ」は、にぎわい創出に貢献する恒例行事となっている。

その他の質問 ひとり親家庭の子供の養育支援/道路管理



あき もと じん
秋本 仁
(自民党相模原)

Q リニア新駅が設置される橋本駅 北口と南口の連携の考えは

市長 計画で交流・賑わい軸としている、リニア駅を含む南口から北口を結ぶ歩行者空間を中心に、駅南北や周辺地区への回遊性を高め、降りたくない駅となるよう取り組んでいく。

Q 台風による大規模な被害発生 沢や水路等の防災対策は

市長 水路の閉塞や護岸等の損傷で道路にも被害が発生した。被害を受けた箇所等を中心に、台風前の事前パトロールによる点検方法等、適切な維持管理の在り方を検討していきたい。

その他の質問 交通安全対策/今後の児童厚生施設の在り方



市施設の非常用自家発電設備負荷運転試験



く ぼ た ひろ たか
久保田 浩孝
(公明党)

Q 災害時の要援護者避難支援 より適切な支援の取組は

市長 民生委員等の意見を聴き、被災のおそれが高い区域に居住する要援護者の把握や連絡体制等の検証、ハザードマップと連動した災害時要援護者名簿の作成等に取り組んでいく。

Q 地域での安全安心な暮らし 高齢者の孤立化防止の取組は

市長 民生委員による訪問のほか、見守り目的の配食サービス、住民同士の支え合いによるシニアサポート活動の推進、いきいき百歳体操等の「通いの場」の創出等を進めている。

その他の質問 市政運営(持続可能な市政運営、協働事業提案制度)



こ い け よ し かず
小池 義和
(市民民主)

Q 市施設の非常用自家発電設備 負荷運転試験等の実施状況は

市長 33施設全てにおいて、定期的な機器の点検等を含め実施している。負荷運転試験は、非常時に適正に作動させるために特に重要な点検であり、適正な維持、管理に努めていく。

Q 宇宙とつながるプラネタリウム 更新の検討と今後の方針は

教育長 平成27年度に機器の一部を更新したが、近年の機器では映像の解像度や表示される星の数等、機能が大きく向上しており、先進施設の視察や導入経費等の調査を行っている。

その他の質問 特別高度救助隊/国立映画アーカイブ相模原分館



様々な活動をしている民生委員



わた なべ とし あき
渡部 俊明
(自民党相模原)

Q 障害者差別解消法の推進 条例制定の検討状況は

市長 条例の制定は、障害児者福祉団体への条例や施策等のアンケート調査の結果等を踏まえ、障害のある方等の意見や国の動向を注視しながら、検討を進めていく。

Q 高齢者移動支援推進モデル事業 地域の協力による取組状況は

市長 城山地区では高齢者サロンへの送迎の試行運転を行っており、麻溝地区では移動支援のアンケートの実施や地域の社会福祉法人のネットワークづくりへの検討を進めている。

その他の質問 福祉の向上を図るための職員体制/防災・減災対策ほか



ふる うち あきら
古内 明
(自民党相模原)

Q 民生委員・児童委員の活動 社会情勢に対応した支援は

市長 負担感等を聴くとともに、市民生委員児童委員協議会と連携を図って、具体的な活動事例等を掲載した手引きや課題解決の研修を充実する等、更なる支援に取り組んでいく。

Q 豪雨時の河川への雨水流出 雨水調整池の現状と効果は

市長 雨水調整池は、河川や下水道への負荷軽減のため、雨水を一時的に貯留する施設で、河川等の整備状況に応じて流出量を抑制しており、今回の台風でも一定の効果があつた。

その他の質問 公共施設等の消火器更新状況ほか



の もと よ し み
野元 好美
(颯 爽)

Q 持続可能で災害に強い森林 中長期的ビジョン持った施策は

市長 策定中の実施計画では、持続可能な林業を目指すこととしている。災害に強い森林づくりに向け、国や県への強い働きかけや、森林環境譲与税を活用した森林整備を進めたい。

Q 主体的な避難行動への備え マイ・タイムライン(※)推進の取組は

市長 水害だけでなく、風水害全般で活用できる様式を市ホームページで公開している。今後は、防災講座や地域住民主体の避難訓練等の機会を通じて普及啓発に努める。

その他の質問 (仮称)津久井農場計画



え の もと よ う す け
榎本 奨助
(無所属)

Q 山を守る森林事業と治山事業 災害防止の総合的な対策は

市長 間伐等で森林の持つ公益的機能を向上させる森林事業と、構造物で安定させることで山地災害の未然防止と早期復興を図る治山事業との連携は、非常に重要と認識している。

Q 肢体不自由児の教育環境 居住地域で学べる環境整備は

教育長 学校施設のバリアフリー化の推進等に取り組んできた。今後も、更なるインクルーシブ教育システム(※)の構築に向け、基礎的環境整備や合理的配慮の充実に努めていく。

その他の質問 市民に痛みの伴う行財政構造改革と為政者の身を切る覚悟

※マイ・タイムライン

住民一人ひとりのタイムラインであり、台風の接近によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、取りまとめるもの

※インクルーシブ教育システム

障害のある児童・生徒と障害のない児童・生徒が共に学ぶ仕組み

議
般
問
る、一般質問の
き出しました。
の市政全般
質問を
と言うんだよ。



議会中継(録画)

一般質問

12月定例会議



金原地区



臼井 貴彦
(市民民主)

Q 民生委員・児童委員の報酬
過去20年増額しない考え方は

市長 生活保障の給料等を受けない職と法に位置付けられているが、交通費や通信費等の実費弁償を行うのは可能である。他の非常勤特別職との均衡を勘案しながら支給している。

Q J R横浜線連続立体交差事業
小原踏切改良への取組は

市長 改良計画作成が義務付けられている中、都市計画道路宮上横山線の整備により交通量の増加が見込まれるため、計画作成に当たり、単独の立体交差も視野に検討していきたい。

その他の質問 社会的養育の推進／いじめ防止対策ほか



小野沢 耕一
(自民党相模原)

Q 金原地区のまちづくり
現状と行革踏まえた後は

市長 地権者の意向確認や県農政部局との事前調整を進めているが、農用地の除外等、様々な課題の指摘があり、行財政構造改革プランの策定と並行して、課題を整理していきたい。

Q 初の義務教育学校(※)青和学園
児童生徒数の継続的確保策は

教育長 魅力ある学校づくりを通じ、子育て世帯の定住促進や地域の発展にもつなげていきたい。児童生徒数の推移を踏まえ、地域性を考慮した良好な学習環境づくりに努めていく。

その他の質問 森林の整備

※義務教育学校

今までの小学校6年間と中学校3年間の義務教育を一貫して行う、学校教育法に基づいて設置される学校



加藤 明徳
(公明党)

Q 保育施設周辺道路の交通安全
キッズゾーン(※)の整備は

市長 スクールゾーン等の既存の交通安全対策との整合や路面塗装が複雑になる等の課題もあるため、国の動向や他自治体の取組等も参考としながら、今後の対応を検討していく。

Q 犯罪被害者等への確実な支援
犯罪被害者等支援条例制定は

市長 犯罪被害者等基本法の制定や県の支援条例で、生活支援や相談体制の拡充が図られた。条例は、先行自治体の状況等を調査しながら、その必要性を含め、検討していきたい。

その他の質問 母子保健対策／防災・減災対策／スポーツ振興ほか

※キッズゾーン

保育所等が行う散歩等の園外活動の安全を確保するため、スクールゾーンに準じ、保育所等の周囲半径500mを原則として、道路管理者、都道府県警察等と協議の上、市町村等で設定するもの



須田 毅
(自民党相模原)

Q 公民館の充実について
公民館長の機能の整理結果は

教育長 検討会等の結果、公民館長は、従来どおり地域の推薦で委嘱して公民館運営に係る助言を主な職務とし、公民館長が担ってきた教育機関の長としての職務は館長代理が担う。

Q 幹線快速バスシステム導入計画
交差点改良一旦中止の説明は

市長 地権者には、現状や課題について、訪問や電話により個別に説明を行ってきた。また、文京交差点周辺の自治会に対しても説明を行っており、今後も丁寧な対応に努めていく。

その他の質問 今後の市財政



田所 健太郎
(日本共産党)

Q 被災者生活再建支援法
対象外被災者に独自の支援は

市長 各まちづくりセンターの生活再建調査担当が訪問調査等により把握した被災者のニーズ等を踏まえ、きめ細やかな支援に努めるとともに、義援金の配分方法を検討していく。

Q CSF(※)(豚コレラ)の発生予防
養豚農家への支援は

市長 ワクチン接種費用に対する助成を検討していきたい。消毒剤は配布したが、野生イノシシの農場内への侵入を防ぐための防護柵の設置に係る支援についても、検討していく。

その他の質問 (仮称) 津久井農場計画



令和元年台風第19号の被災地

※CSF
4面参照



金子 豊貴男
(市民民主)

Q 停電の備えで防災
送配電網や電柱の状況把握は

市長 電力事業者から送電線経路図の提供を受けており、電力事業者と情報共有を図っている。送配電網の状況は、市内2か所の変電所から約8万500本の電柱を経由し供給されている。

Q 市民生活に直結する基地問題
情報収集についての考え方は

市長 事件・事故等の事実確認も含め、国を通じて情報提供を受けている。また、米軍では、SNS等を情報発信のツールとして活用しており、こうした情報等にも留意していきたい。

その他の質問 疾病・介護の予防に関する取組

詳しい内容については、
市議会ホームページや
議会中継(録画)をご覧ください。



陳情の審議結果

不採択

▷安全・安心の医療・介護の実現のため夜勤改善と大幅増員を求めることについて
▷介護施設の人員配置基準の引き上げについて

▷国に私学助成の拡充を求めることについて
▷神奈川県に私学助成の拡充を求めることについて

委員会の審査

上程された議案及び陳情は、所管の委員会に付託され、細部にわたり審査されました。主な条例等に関する質問事項は、次のとおりです。

総務委員会

行政組織条例及び一般職の給与に関する条例の一部改正

- 組織改編の考え方
- 市長公室の設置目的と検討経過
- 【賛成多数により可決】

民生委員会

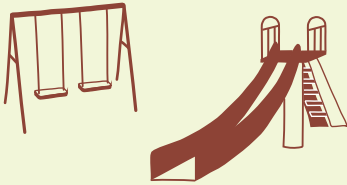
無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例

- 市独自の基準を定めた理由
- 運営実態の把握状況
- 【賛成総員により可決】

環境経済委員会

令和元年度一般会計補正予算(第4号)所管部分

- 債務負担行為補正の公園施設長寿命化実施事業のスケジュール
- 公園施設長寿命化計画の対象施設数と進捗状況
- 【賛成総員により可決】



建設委員会

指定管理者の指定(橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設)…①
指定管理者の指定(橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設)…②
(①及び②は一括審査)

- 実績委託料支払い制の導入理由
- 提案された自主事業の内容と実効性
- 【いずれも賛成総員により可決】

市民文教委員会

附属機関の設置に関する条例の一部改正

- 相談・支援体制への影響
- 改正時期の妥当性
- 【賛成総員により可決】

12月定例会議主な議案の審議結果

議会内会派の構成

(議員の氏名は50音順、()内は略称)

凡例：○…賛成、×…反対 議案に対する討論が行われた場合、賛成討論は[賛]、反対討論は[反]を付記しています。

議案番号	議案	自民党相模原	市民民主	公明党	日本共産党	颯爽	無所属議員A	無所属議員B	議決結果
市長提出議案									
第134号	職員定数条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
135号	行政組織条例及び一般職の給与に関する条例の一部改正	× [反]	○	○	○	○ [賛]	○	○	可決
136号	無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例								
139号	附属機関の設置に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	可決
144号	指定管理者の指定(橋本駅北口第1自転車駐車場他13施設)								
145号	指定管理者の指定(橋本駅北口第1自動車駐車場他5施設)								
148号	一般職の給与に関する条例等の一部改正	○	○	○	○	○	×	○	可決
152号	令和元年度一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	×	○ [反]	○	○	可決

※その他の議案22件については、全会一致で可決又は同意しました。
詳細は市議会ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

自由民主党相模原市議団(自民党相模原)						16人
秋本 仁	阿部 善博	石川 将誠	大槻 和弘			
大八木 聡	小野 弘	小野沢耕一	折笠 正治			
佐藤 尚史	須田 毅	寺田 弘子	中村 昌治			
服部 裕明	布施 初子	古内 明	渡部 俊明			
市民民主クラブ(市民民主)						13人
石川 達	臼井 貴彦	大沢 洋子	小田 貴久			
金子豊貴男	栗原 大	小池 義和	桜井はるな			
鈴木 秀成	関根雅吾郎	仁科なつ美	三須城太郎			
森 繁之						
公明党相模原市議団(公明党)						8人
後田 博美	大崎 秀治	岡本 浩三	加藤 明德			
久保田浩孝	中村 忠辰	南波 秀樹	西家 克己			
日本共産党相模原市議団(日本共産党)						4人
今宮 祐貴	田所健太郎	羽生田 学	松永千賀子			
さっそう 颯爽の会(颯爽)						3人
五十嵐千代	野元 好美	長谷川くみ子				
会派に属していない議員(無所属)						
榎本 揚助	(無所属議員A)	鈴木 晃地	(無所属議員B)			

災害見舞い金・義援金を受領

本市が台風第19号により甚大な被害を受けたことに伴い、横浜市会、大船渡市議会、全国市議会議長会指定都市協議会(会長市神戸市会)、札幌市議会、鋸南町議会、関東市議会議長会(会長市横須賀市議会)から災害見舞い金・義援金の贈呈を受けました。この心のこもった災害見舞い金・義援金につきましては、災害からの市民生活の復興のために活用させていただきます。



全国市議会議長会指定都市協議会
安達和彦会長(神戸市会議長)(右)と石川将誠相模原市議会議長(左)

市議会紹介ポスターデザインが決定

相模原市議会では、市民の方々に議会への関心を持っていただけるよう、ポスターを制作し、区役所、まちづくりセンター、公民館など市内公共施設に掲出しています。今年も、女子美術大学にデザインを委託し、厳正なる審査を経て、令和元年12月定例会議から2年9月定例会議まで4定例会議分のデザインを決定しました。



左から、樋口琴音さん、山中美穂さん、山田穂香さん、小野寺はなさん
※ポスターはプレゼンテーション時のものです。

新聞未購読世帯へ市議会だよりを配布

「さがみはら市議会だより」は新聞折り込みで配布していますが、新聞未購読世帯へ戸別配布も行っております。なお、お近くの区役所、まちづくりセンター、公民館などの公共施設にも置いてありますので、ご利用ください。希望者は電話で政策調査課(電話 042-769-9803)へ申し込んでください。





SAGAMIHARA CITY COUNCIL

常任委員会 活動レポート

常任委員会とは

常に設置されている委員会で相模原市には5つあるんだよ。
今回は次の2つの委員会を紹介するよー。

- 1 建設委員会
都市計画、交通、住宅、道路、下水道など
- 2 市民文教委員会
市民生活、文化、区役所、学校教育など

建設委員会

乙川リバーフロント等を視察

令和元年10月9・10日 愛知県岡崎市

乙川リバーフロント地区のまちづくりや、藤川地区整備事業(道の駅「藤川宿」整備事業)について調査研究を行った。

地域の人々のふれあいの場や、イベント会場等として賑わいの場の創出の参考とする。



乙川リバーフロント地区のまちづくり

市民文教委員会

窓口の多言語対応等を視察

令和元年10月10・11日 岐阜県大垣市、岐阜市

大垣市では、窓口相談や行政・生活情報等の多言語対応、外国人児童生徒への学習支援の取組について、調査研究を行った。

岐阜市では、プロスポーツを生かした市民スポーツ推進の取組等、スポーツ振興の取組について調査研究を行った。

外国人市民の立場に立った相談体制の充実等の参考とする。



FC岐阜サポーター©Kaz Photography / FC GIFU

令和元年台風第19号被災地現場視察

令和元年11月18日(月)・25日(月)、令和元年台風第19号に係る補正予算等が12月定例会議において提案されたことに伴い、市の取組に対する審議に生かし、市民生活の再建やインフラの復旧、速やかな復興を進めていくために、延べ32人の議員が参加し実施しました。

現場視察には緑区選出の議員はもとより、南区や中央区から選出の多くの議員が参加しました。



市議会フェイスブックに、「いいね!!」をお願いします

<https://www.facebook.com/s.gikaikyoku>

相模原市議会 Sagami-hara City Council

私たち相模原市議会は、市民に親しまれる開かれた議会に向けて、魅力ある情報を発信してFacebook フォロワー日本一を目指します。



さがみはらLOVE フォトギャラリー

「春まぢか」

(緑区大島 / 森下中洲(相模川))

緑区 賀来 敏光さん

中洲を周回ランニング中に花が咲き始めた「河津桜」を発見! 思わず小倉橋をバックにパチリ!!



写真を 募集しています!

フォトギャラリーとして
さがみはら市議会だより
に掲載する写真を随時募集しています。

- 応募方法 Eメールか郵送で、住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を書いて、政策調査課(Eメール seisakuchousa@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ
〒252-5277 中央区中央2-11-15 電話 042-769-9803へ
- 注意事項
○応募者本人が相模原市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないものに限りです。
○Eメールの場合、1通の容量は11MB以内で送ってください。
○採用された方には連絡を差し上げます。なお、ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
○肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには相模原市議会は一切の責任を負いません。
○掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、相模原市議会がホームページ等で使用することができるものとします。

相模原市議会の詳しい情報はコチラから→

相模原市議会

Q 検索

ホーム
ページ



議会中継
(録画)



※この市議会だよりは18万3,000部作成し、1部当たりの単価は7.425円です。

また、古紙配合率70%以上再生紙を使用し、ユニバーサルデザインの視点を持って取り組んでいます。